

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【公開番号】特開2007-132946(P2007-132946A)

【公開日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2007-020

【出願番号】特願2006-305043(P2006-305043)

【国際特許分類】

G 0 1 L 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 L 9/00 3 0 3 P

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月26日(2009.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

センサであって、

電流の流れが検知ダイに対して接線方向であるとき接線方向抵抗を有し、また、電流の流れが検知ダイに対して半径方向であるとき半径方向抵抗を有する単一の検知ダイ(200)を備えており、

接線方向抵抗を横切る接線方向電圧および半径方向抵抗を横切る半径方向電圧を測定して前記単一の検知ダイに加えられる圧力の大きさを決定することができるようになされており、

凹状部分(605)を有し且つ前記単一の検知ダイの面に結合されたウェハカバー(602)にして、前記凹状部分内にて該ウェハカバーと前記単一の検知ダイとの間に真空圧シールを提供するウェハカバーをさらに備える、センサ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のセンサにおいて、前記ウェハカバーが、前記凹状部分が方形の前記単一の検知ダイの隔膜上に整合するようにして該単一の検知ダイと結合されている、センサ。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のセンサにおいて、

ヘッダ(604)と、

該ヘッダに連結されたカバー(606)と、

をさらに備え、

前記単一の検知ダイが、前記ヘッダと前記カバーとの間に配置されている、センサ。